



全国の皆様からのふるさと納税で
徳之島町はますます元気です。
あたたかい応援を、おぼらだれん。
(ありがとうございます)



令和7年度鹿児島県徳之島町ふるさと納税は、寄附件数27,286件（寄附額360,044,000円）のあたたかい応援をいただきました。

また、ふるさと納税活用事業として、180,830,000円のふるさと納税を活用した36事業（※前年度繰越分含む）を実施致しました。

全国から徳之島町を応援して下さい、誠にありがとうございました。

令和7年度ふるさと納税	寄附件数	27,286件	寄附額	360,044,000円
-------------	------	---------	-----	--------------

ふるさと納税 使い道		寄附件数	寄附額
①	特産品の研究開発に関する事業	4,409件	54,651,300円
②	高齢者および障がい者等の健康増進・福祉の充実に関する事業	2,010件	26,895,900円
③	徳之島の環境・保全等に関する事業	5,706件	75,674,800円
④	伝統文化の保存・継承に関する事業	1,250件	15,722,400円
⑤	教育・文化・スポーツの振興に関する事業	3,794件	54,193,100円
⑥	観光および定住促進に関する事業	987件	14,650,300円
⑦	その他町長がふるさとづくりに必要と認める事業	9,130件	118,256,200円

令和7年度末ふるさと思いやり基金額 （令和7年度ふるさと納税－推進事業費－基金活用事業＋令和6年度基金残高）	863,215,448円
---	--------------

4つの想いが実現！全国の皆様からの応援で
全ての事業で目標金額を達成いたしました！

亀津小学校吹奏楽部に新しい楽器を届けたい。



「島の子どもたちに新しい楽器を届けたい。」
亀津小吹奏楽部が使用している楽器は老朽化が著しく、
音程を合わすことにも苦勞をしていました。そこで、全
国からたくさんの応援をいただき、新しい楽器をお届け
しました。

事業費：2,929,300円

ふるさと納税活用事業額：2,929,000円

徳之島高校×JAL 応援プロジェクト

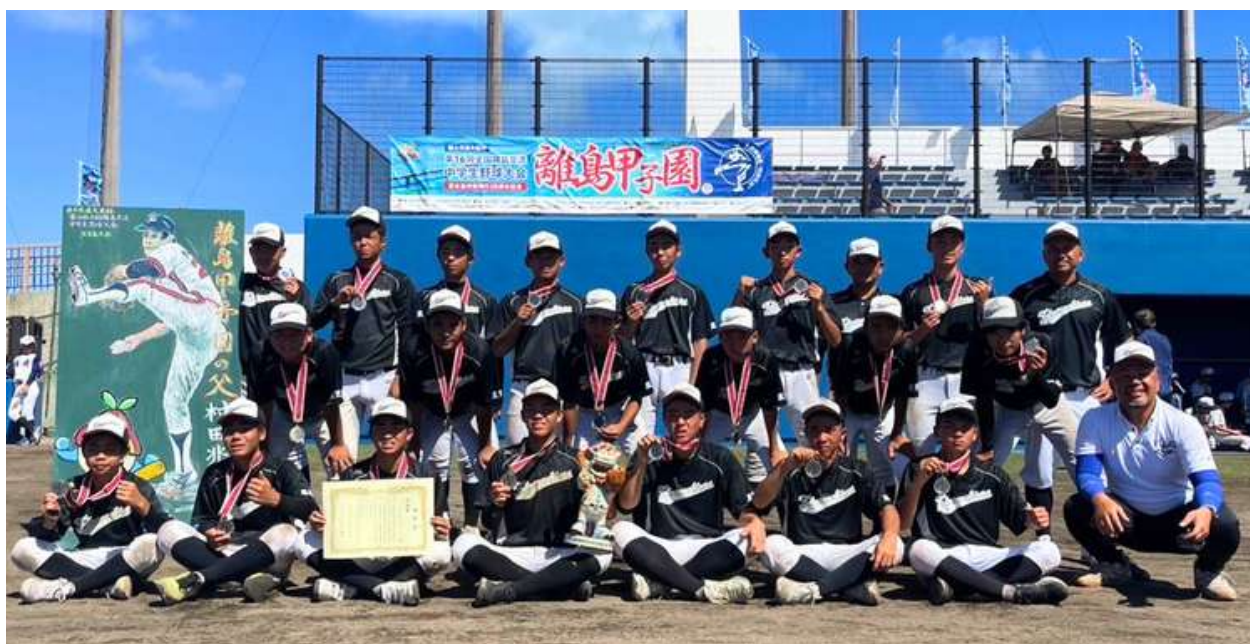


JALグループが推進する地域人財育成プログラムを通じて
鹿児島県立徳之島高等学校の生徒さんと地元企業様が試
行錯誤しながら新たな特産品開発を行いました。
全国からたくさんの応援をいただきありがとうございました。

事業費：5,155,700円

ふるさと納税活用事業額：5,155,000円

離島甲子園に継続して出場させてあげたい。



全国の離島球児の祭典である「離島甲子園」に出場し、離島甲子園での初勝利からチームは勝ち進み、見事に準優勝という好成績を収めました。

事業費：1,712,792円

ふるさと納税活用事業額：1,712,000円



アマミノクロウサギの保護共生プロジェクト



アマミノクロウサギのロードキル（交通事故）対策として、新たにレーダーを使用した実証実験も開始し、大切なトモダチを守るために、ロードキルゼロを目指した取り組みを強化しています。

事業費：3,071,750円

ふるさと納税活用事業額：3,070,000円

わっきゃぬシマさばくり事業

① 特産品の研究開発に関する事業



徳之島産もずく栽培を開始

町内事業者様の「起業」や「新たなチャレンジ」、「空き家等改修」などを応援する「わっきゃぬシマさばくり」事業を実施しました。

令和7年度は11の事業が採択され、徳之島をますます元気にする取り組みがスタートしています。

事業費：14,494,080円

ふるさと納税活用事業額：14,494,000円



新たな特産品開発



地場産品を生かしたカフェ

②

高齢者および障がい者等の健康増進・福祉の充実に関する事業

少子化対策 出産祝金事業



少子化対策の一環として出生時を祝福するとともに、次世代を担う子どもの健やかな成長を願い出産祝金を支給しています。

令和7年度は合計79名の出生児に祝金を贈呈することが出来ました。

事業費：16,276,850円

ふるさと納税活用事業額：16,250,000円



Undersea Village整備事業

③

徳之島の環境・保全に関する事業



徳之島町井之川沖に沈む水中彫刻

徳之島の海中に、日本初の水中彫刻「OCEAN GAIA（オーシャン・ガイア）」が誕生しました。

「OCEAN GAIA（オーシャン・ガイア）」は、徳之島の象徴である「子宝」や、妊婦の姿に似た島の中央山脈のシルエットをモチーフに、「命を育む母なる海（ガイア）」を表現しています。

これは新たな生物の住処や豊かな漁場（人工魚礁）であり、アートでもあります。

徳之島町では島の新たな魅力として、この「OCEAN GAIA」を世界に発信していきます。

事業費：20,500,000円

ふるさと納税活用事業額：20,500,000円

※こちら事業は繰越事業となります。



世界自然遺産保全・活用事業



徳之島に残された貴重な自然環境を後世に伝えるため、学校での環境教育の実施や、外来種の駆除活動、盗掘パトロールなどを実施し、島の大自然を守る取り組みに力を入れています。

事業費：9,667,943円

ふるさと納税活用事業額：6,857,000円

愛護動物適正飼養推進事業



徳之島町では、多頭飼養や、未登録の犬猫、放し飼い等、一部の飼い主に起因する問題が少なくない状況にあります。そこで、犬猫の登録の強化や、適正飼養についての普及啓発活動を行い、生活環境の保全や町民の更なる意識向上を目指すため、愛護動物適正飼養推進事業を実施しています。

事業費：1,800,162円

ふるさと納税活用事業額：900,000円

環境整備保全事業



令和8年2月1日～3月31日にかけて環境整備保全事業の一環として町内の海岸の清掃や漂着物等の処理を行いました。これからもきれいな海を守り続ける為に海岸の清掃や漂着物等の処理を継続して行いたいと思います。

事業費：3,861,455円

ふるさと納税活用事業額：3,561,000円

金見地区環境保全事業



多くの観光客が訪れるソテツトンネルなどの環境保全活動を実施し、観光地の魅力度の向上に努めています。

事業費：630,000円

ふるさと納税活用事業額：570,000円

環境保全美化活動事業



町内各地区のゴミステーションに掲示するゴミ収集日の看板製作を行いました。

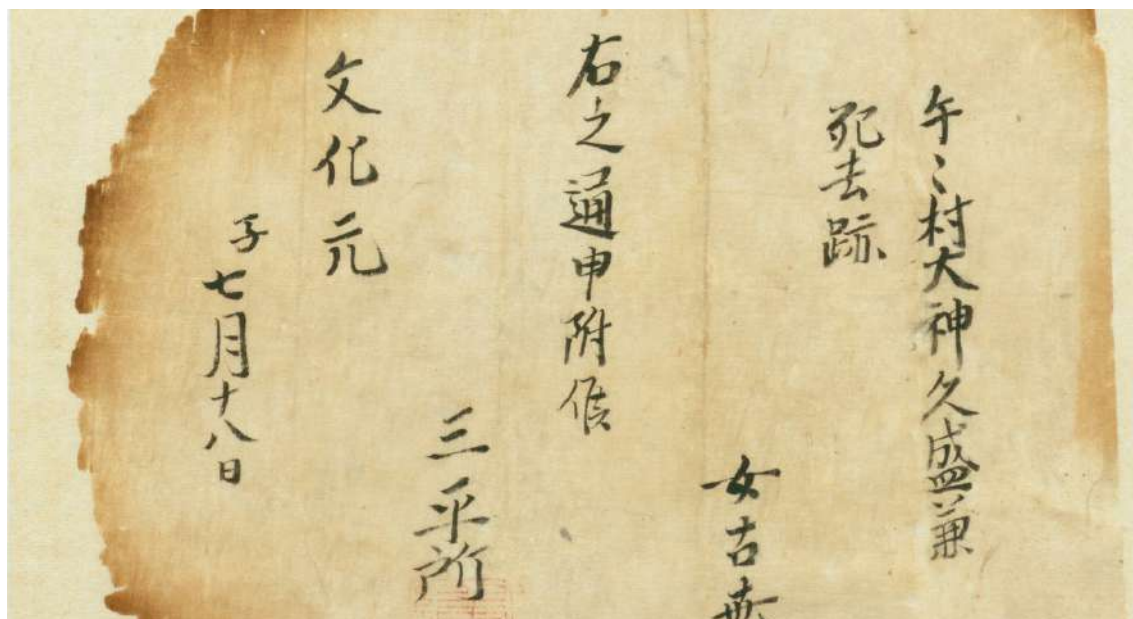
これからも不法投棄やポイ捨てを未然に防ぐ取り組みを継続して行い、生活環境の保全と町民の更なる意識向上を目指します。

事業費：572,000円

ふるさと納税活用事業額：572,000円



徳之島町指定文化財(堀田家文書)修復事業



徳之島町指定有形文化財手々ノロ関連史料を構成する1つとして、堀田家文書があります。

堀田家文書は、1755年(江戸時代)～1901年(明治時代)までのノロの死亡届や祭祀にかかる物品の割当などが記された合計204点の古文書が残されています。

奄美群島内にもノロに関する古文書は残されていますが、堀田家のように残されているケースは少ないです。ただし、堀田家文書は、虫くいに加え火災による焼損が著しいため、指定文化財を適切に保護・管理する上で早急な修復が必要でした。

令和7年度は204点のうち100点の修復を実施しました。

事業費：838,200円

ふるさと納税活用事業額：838,000円



海外語学留学事業



町内在住の3名の高校生が今年もアメリカ合衆国（ニューヨーク）での語学留学に行ってきました。語学学校で本場の英語を学びながら、たくさんの経験や価値観を感じて島に帰ってきました。子どもたちにはこの経験を生かして、様々な夢にチャレンジしてほしいです。

事業費：6,441,478円

ふるさと納税活用事業額：1,617,000円

インターンシップ教育事業



今年は沖縄県の企業様を中心に、7月27日から6日間の日程で実施され、中学生6名、高校生3名の計9名が参加しました。各企業様では仕事内容や働く事についての話をしていただき、普段の旅とは違った貴重な経験となりました。

事業費：1,927,103円

ふるさと納税活用事業額：345,000円

学校図書システム導入事業



町内の各小中学校で、機器導入と図書登録作業が行われ、バーコードによる読み取りで貸出・返却作業やデータによる管理が可能になりました。各学校の整備充実により機能を向上させることで、児童生徒の学校図書活用のさらなる活用化を目指します。

事業費：2,841,224円

ふるさと納税活用事業額：2,760,000円

教育再生事業（学士村塾）



小中学生を対象に「学士村塾」を毎週土曜日に開講しています。

この塾は、自学自習の習慣の形成や学習意欲の向上を図ることを目的に行っており、国語（漢字）・算数（数学）の基礎学力の定着を目指しています。

令和7年度は116名の児童生徒が各地域の教室に集まり、友達と協力し合いながら勉学に励みました。

事業費：5,085,578円

ふるさと納税活用事業額：1,241,000円

町立図書館図書購入事業



ふるさと納税を活用して整備させていただいた図書は、一般購入分とは別に管理し、ふるさと思いやり基金シールを貼り付けています。また、町立図書館においては「ふるさと納税活用図書コーナー」を設置して、町民の皆様へふるさと納税活用事業であることをお知らせしており、大変好評を得ています。

※令和7年度は816冊を購入いたしました。

事業費：2,947,494円

ふるさと納税活用事業額：1,449,000円

教育再生事業（向学塾）



7月22日から23日の2日間においては、前年度より本町にお越しいただいている現役東大生の西岡孝誠氏をはじめ、複数の現役東大生を講師として招き、児童生徒とのワークショップを実施しました。ワークショップでは、対話や協働的な活動を通して、主体的に考え、学びを深める機会を提供しました。

事業費：1,011,430円

ふるさと納税活用事業額：505,000円

プログラミング教育確立事業



徳之島町井之川（いのかわ）にある「みらい創りラボ・いのかわ」では、無償のプログラミング教室を開催し、多くの子どもたちが学んでいます。また、IT系企業へのプロフラムキャンプも実施し、徳之島をもっと元気にするために様々な取組みを行っております。

事業費：3,710,457円

ふるさと納税活用事業額：1,679,000円

小中学校ボトルタイプ冷水器導入事業



子どもたちへの熱中症対策として、各小中学校にボトルタイプ冷水器を設置しました。今まで以上に給水時間も早くなり、子どもたちは休み時間などに水分補給が簡単に出来るようになりました。

事業費：6,160,000円

ふるさと納税活用事業額：6,160,000円

徳之島高校魅力化プロジェクト事業



鹿児島県立徳之島高等学校では、生徒たちが地域の魅力を再発見しながら、課題解決に向けた取り組みを行う「総合的な探求の時間」を実施しています。

徳之島町では徳之島高校の生徒さんの頑張りを全力で応援しており、「総合的な探求の時間」を支援しています。

事業費：451,889円

ふるさと納税活用事業額：451,000円

徳之島高校学習支援事業



徳之島高校が導入している動画教材（スタディサプリ）では、部活動での遠征や、島外での資格試験など、島を離れることにより授業が受けられない状況も発生する中で、生徒さんが自ら学びたい時に学べる環境づくりに力を入れています。

事業費：736,000円

ふるさと納税活用事業額：736,000円

ソフトボールネット購入事業



ソフトボールネットを購入し、合宿や練習環境の向上に役立てられております。安全性の向上と競技環境の充実が図られたことで、町民の皆様などにより良い環境で競技に取り組んでいただけるようになりました。

事業費：597,960円

ふるさと納税活用事業額：596,000円



⑥

観光及び定住促進に関する事業

とくのしま町Uターン支援事業事業



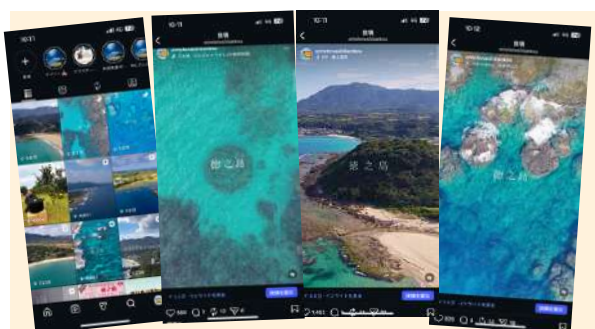
島外で暮らす町出身者のUターンを支援し、地域の活力維持と定住促進に取り組んでいます。
進学や就職等で一度島を離れた方が、再びふるさとで安心して新生活を始められるよう、引っ越し費用や改修費用等への支援を行っています。
※令和7年度実績 3世帯6名
事業費：1,154,729円
ふるさと納税活用事業額：1,154,000円

Cameback Tokunoshima 郷土愛の旅



今年は15名の徳之島出身の2世及び3世の方が参加され、10月25日から2日間日程で徳之島へのツアーが実施されました！！
町内の観光しながら、お祭りにも参加し、郷土をより身近に感じるツアーとなりました。
事業費：1,170,000円
ふるさと納税活用事業額：1,170,000円

わっきゃきゅら島PR事業



高画質カメラやドローンなどの撮影機器を導入し、徳之島の魅力いっぱいの動画や画像を撮影しています。
季節折々の徳之島や空から見る徳之島の様子は心奪われる景色です。
「町おもてなし観光課Instagram」で日々配信しておりますので、ぜひご覧ください。
事業費：757,570円
ふるさと納税活用事業額：710,000円

サーフィン・アジア大会実施事業



世界トップリーグWORDSURFLEAGUEが運営するサーフィンの世界大会につながる、世界プロサーフィンアジア予選大会TOKUNOSHIMA TOWN PRO QS2000を開催いたしました。花徳浜では、サーフィン五輪候補選手や日本人トッププロ、次世代のジュニアのオリンピック候補選手が集結しました。
事業費：8,829,000円
ふるさと納税活用事業額：2,647,000円

海中アート観光コンテンツ化事業



徳之島の海中に、日本初の水中彫刻「OCEAN GAIA (オーシャン・ガイア)」が誕生し、新たな観光コンテンツの造成や、モニターツアーなどを実施しました。
徳之島から世界に発信できる魅力的な資源として、今後情報発信に努めていきます。
事業費：2,999,700円
ふるさと納税活用事業額：2,999,000円

徳之島町を広めたいPR事業



徳之島をPRする新たな、のぼり、ポスター、ロールアップバナー、紙袋、はっぴ、テーブルクロスなどを作成しました。
PR用品は、町の行事等で使用され、徳之島の自然あふれる生き生きとした魅力を発信していきます。
事業費：1,486,100円
ふるさと納税活用事業額：1,486,000円

⑦

その他町長がふるさとづくりに必要なと認める事業

われんきゃポイント事業



町のわれんきゃ（年長児から中学生まで）の「教育イベントへの参加」、「地域活動・行事への参加」、「生活習慣の習得」、「読書」、「各種検定の受検や合格」などの教育活動を応援する町単独事業「われんきゃポイント」事業を展開しています。

事業費：7,772,567円

ふるさと納税活用事業額：7,772,000円

子ども第三の居場所運営事業



徳之島町では、様々な事情から「なかなか学校に足が向かない」「教室に入りづらい」と感じている児童生徒を対象に、安心して過ごせる「第三の居場所」を運営しています。勉強を教えるだけでなく、生活習慣改善、食事の提供等、子どもたち一人ひとりのペースに合わせた支援を行っています。

事業費：15,100,000円

ふるさと納税活用事業額：700,000円

学校給食費還元事業



経済的な負担軽減策として、学校給食費納入額分の地域振興券を配布することにより、家庭教育環境の充実を支援し、地域における消費を喚起・下支えするための事業として、ふるさと納税を活用させていただきました。

事業費：29,573,110円

ふるさと納税活用事業額：29,573,000円

「子宝の島とくのしま」製作事業



地方創生短編映画「子宝の島とくのしま」の製作に協力させていただきました。

同作品は、前作「闘牛の島とくのしま」に続き、徳之島3町（徳之島町・天城町・伊仙町）が共同で委託・製作を進めてまいりました。

事業費：1,999,800円

ふるさと納税活用事業額：1,999,000円

ICT・IoT活用教育推進事業（児童・生徒用）



児童生徒用タブレット端末としてiPadを整備し、授業におけるICT活用の一体的な推進を図りました。デジタル教材やクラウドサービスの活用を通じて、個別最適な学び及び協働的な学びの実現に向けた授業改善に取り組みしました。

事業費：71,574,441円

ふるさと納税活用事業額：34,661,000円

ICT・IoT活用教育推進事業（指導者用）



指導者用タブレット端末としてiPadを整備し、授業におけるICT活用の一体的な推進を図りました。これにより、ICT機器を活用した授業の定着が進み、教職員の指導力向上も図られました。

事業費：712,800円

ふるさと納税活用事業額：712,000円

全国の寄附者様からいただいた声

たくさんのあたたかい応援をおぼられん。

(ありがとうございます)

子育て支援になればと
思い寄附します。
子どもたちが健やかに
成長できますように。

代々木公園でのイベントを
楽しみにしています。
たんかんがとても美味しか
ったです。



アマミノクロウサ
ギが生息し続けら
れる環境保全の取
り組みを応援して
います。

徳之島の果物が大好き
です。災害に負けず頑
張って下さい！ずっと
応援します。

ウサギの保護の取り
組み素敵ですね。い
つか遊びに行きたい
です。

いつも丁寧な対応をして
いただき、ありがとうございます。

TVで大きなじゃがいも
を見てふるさと納税しま
した。安心・安全な野菜
作りを応援します。

いつまでも美味し
い黒糖を作り続け
て下さい。

ばあちゃんが育った
徳之島の自然がい
つまでも続きます
ように。

老後の移住先候補にし
たいので、移住者支援
に力を入れてくださ
い。

両親の故郷なので、自然豊
かな町づくりに貢献出来た
らと思います。

娘たちが幼い時に訪れ堪能
した奄美時間を、成人した
娘たちとまた訪れたいと思
っています。



私たちは同じ島に暮らすトモダチを
(アマミノクロウサギ)
守るふるさと納税です。